

平成17年度 決算報告書

大学共同利用機関法人
高エネルギー加速器研究機構

(単位 百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	29,205	29,299	94	(注1)
施設整備費補助金	13,657	12,080	△ 1,577	(注2)
施設整備資金貸付金償還時補助金	3,007	9,022	6,015	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	50	50	-	
自己収入	164	153	△ 11	(注4)
雑収入	164	153	△ 11	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	900	1,258	358	(注5)
長期借入金	0	39,166	39,166	(注6)
計	46,983	91,028	44,045	
支出				
業務費	27,381	26,993	△ 388	(注7)
教育研究経費	27,381	26,993	△ 388	
一般管理費	1,988	2,190	202	
施設整備費	13,707	51,296	37,589	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	900	1,154	254	(注9)
長期借入金償還金	3,007	9,022	6,015	(注10)
計	46,983	90,655	43,672	
収入－支出	0	373	373	

端数整理は四捨五入により整理されております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金について、決算額には平成16年度繰越運営費交付金債務を含むため、予算金額に比して決算金額が94百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、大強度陽子加速器施設の翌年度への繰越等により、予算金額に比して決算金額が1,577百万円少額となっております。
- (注3) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が6,015百万円多額となっております。
- (注4) 自己収入については、主として実験施設使用料収入減等により、予算金額に比して決算金額が11百万円少額となっております。
- (注5) 予算段階では予定していなかった民間等からの受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が358百万円多額となっております。また、決算金額における受託研究等34百万円が平成18年度に繰り越されます。
- (注6) 予算段階では予定していなかった用地一括購入資金の調達のため、予算金額に比して決算金額が39,166百万円多額となっております。
- (注7) 業務費については、用地一括購入により土地借料経費の節減等に努めたため、予算金額に比して決算金額が388百万円少額となっております。
- (注8) (注2)及び(注6)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が37,589百万円多額となっております。

(注9) (注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が254百万円多額となっております。

(注10) (注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が6,015百万円多額となっております。

○損益計算書との集計区分の相違について

- (1) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の教員人件費および職員人件費（技術職員分1,290百万円）が含まれています。また、一般管理費には、損益計算書の役員人件費及び職員人件費（技術職員以外）が含まれております。
- (2) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の研究経費、共同利用・共同研究経費及び教育研究支援経費が含まれており、寄附金を財源とする費用は含まれておりません。
- (3) 業務費の教育研究経費には、損益計算書の一般管理費に計上されている費用（土地借料2,078百万円等）が含まれております。